

Small Step 小さな一歩一歩の努力を

校長 佐野 眞吾

在校生の皆さん、この一年を振り返ってみてください。きっと、自分の成長を実感できる人が多いのではないのでしょうか。4月の始業式や入学式では①心と体を大切にする②仲間とともに成長する③具体的な目標を持つ、という話をしました。学習の面でも、運動の面でも、生活の面でも、「ちょっと頑張ればできること」に進んで取り組み、これからも小さな一歩一歩の努力を続けてほしいと思います。3月13日の卒業式では、そんな一歩一歩の努力を続けて立派に成長し、祝福を受けた卒業生の姿がありました。



(卒業証書授与の場面)



(卒業生代表 蜂谷 優さんお礼の言葉)



(卒業生合唱 「旅立ちの日に」)



(卒業生退場 保護者への挨拶)

(式辞の一部を紹介します。)

私の好きな俳優に「スターウォーズ」とか「インディジョーンズ」などの主役として活躍しているハリウッドスターのハリソンフォードという人がいます。彼は高校生の時に「最も、成功しそうでない少年」というタイトルで選ばれたことがあります。今からは想像すらできないことですが、当時はいじめられることも多く、女子からももてなかったそうです。しかし、そんなことにくじけることもなく、将来は自分の個性を生かした性格俳優になるんだと夢を持っていました。初めての役柄はベルボーイの役で、当時の副社長に「君は才能がない」とまで言われ、契約を切られてしまいます。一時はハリウッドで大工

の仕事をしてながらねばり強くチャンスをうかがい、35歳の時に「スターウオーズ」のオーディションに参加し、見事、主役の座をつかんだのです。

また、2月24日に閉幕したばかりのソチオリンピックでは沢山の日本人が活躍しましたが、中でも強く印象に残ったのがスキーのジャンプ競技で銀メダルを獲得した葛西紀明選手です。22年間7度のオリンピックに出場し、長野オリンピックの団体種目では直前のけがで出場できなかったチームが金メダルを獲得する等、数々の怪我と不運に見舞われました。しかし、自己の年齢とも戦いながら、ついに個人銀メダルを獲得した葛西選手の姿に胸が熱くなりました。ジャンプ種目でメダルを獲得した世界最年長記録は今まで36歳だったそうですが、それを5歳も上回った訳で、世界の人々から「レジェンド」伝説の人と呼ばれ、尊敬されています。また、今回金メダルが取れなかったことで次のオリンピックをさらに目指したいと語っていることは驚嘆に値します。

この二人に共通することは、成果を信じて貫き通すねばり強さと、口惜しさをバネにしなが、絶対にあきらめないという意志の強さだと思います。

皆さんがこれから歩む道においても、皆さんを取り巻くすべての人達への感謝を忘れず、決して夢をあきらめず、自分を信じ、未来を信じて頑張ってください。

保護者、地域の皆様へ

学校教育の課題が山積する昨今ですが、本校においても一年間を通じ様々な教育課題の解決に取り組む一年でした。学校に対して苦言を呈して頂いた方々には感謝しております。是非、今後とも学校に対して関心を持ち、ご意見をいただければ幸いです。

主な予定

4月7日(月) 着任式・始業式、入学式

8日(火) 離任式、対面式

9日(水) 学級写真撮影、新入生オリエンテーション

10日(木) 身体計測

12日(土) PTA 全体会・第1回専門委員会 10時～ 格技場等

14日(月)～21日(月) 部活動仮入部期間

18日(金) 5校時授業参観・学級懇談会、部活動保護者説明会 16時～

22日(火) 全国学力状況調査(3年)

24日(木)・25日(金)・30日(水)・5/1(木) ふれあい週間